

# ACTシンポジウム

## 福井県初のACTチーム開設を目指して

### 福井県に設立を目指すACT(アクト)とは

Assertive Community Treatmentの略で、日本語で「包括型地域生活支援プログラム」と呼ばれています。重度な精神障がい者が、住み慣れた地域で安心して生き生きと暮らしていけるよう、看護師、ソーシャルワーカー、作業療法士、リハビリテーション、心理士、就労支援の専門家、精神科医、ピアスタッフなどによるチームで利用者を支える方式です。利用者・家族への寄り添い、伴走型の支援、ストレングス、リカバリーを大切にしています。

### 登壇者と司会進行



登壇者 須田 竜太氏

精神保健福祉士です。14年前に福岡市に開業したQ-ACTの設立時からメンバー。今年、ちくしチームを福岡県内に5か所目のQ-ACTチームとして開業します。ACTの設立に欠かせないアドバイザー的な頼れる存在です。



登壇者 角谷 圭太郎氏

日本に400名余りしかいない精神看護専門看護師です。昨年まで京都市のACT-Kにて1年半にわたりACT活動に従事し、今年の4月1日、石川県金沢市にG-ACTを立ち上げました。



登壇者 水野 寿郎氏  
(主催者)

重度精神障がい者のパートナーを支える家族の立場で、精神保健福祉家族会あすわ会に所属しながら、福井県にACTを設立する活動を昨年より始めました。



司会進行 牛場 裕治氏

福井県立大学看護福祉学部社会福祉学科助教で精神保健福祉士です。精神障害のある方の地域生活支援や家族への支援について研究を行っています。

2025 7月6日(日) 14時～16時

入場無料 ※事前のお申込が必要です

場所 福井県立大学永平寺キャンパス共通講義棟L107教室

駐車場 第1並び第2駐車場ご利用ください。  
※駐車場から会場までのご案内は、13時30分以降となります。



今年度も、もっと深掘したい方向けの交流会開催します。

9月以降に県外のACT専門職を招聘して、事例検討会含めて開催します。ACTに興味ないが事例検討会に興味ある方も大歓迎です。

### シンポジウム進行流れ

前半

Q-ACT須田竜太氏よりACTを簡潔に説明します。

後半

なぜACTが地域に必要なか4人で討論します。  
閉会后：質問タイムを十分に設けます。



赤い羽根共同募金 助成事業

この事業は、NHK歳末たすけあいの助成を受けています。

### 申し込み

申込先右記QRコードより  
定員200名になり次第募集締切



### お問合せ先

ACT福井

担当 水野 寿郎(ひさお)

TEL 090-5687-9679

メール actfukui.kokoro1024@gmail.com



アカウント：actfukui

### 主催

ACT福井

### ご協力

福井県精神保健福祉家族会連合会

福井地区精神保健福祉家族会あすわ会